



議会だより

第 140 号

平成26年5月15日発行

平成 26 年度各会計予算

概 要	2 ~ 3
総括質疑・委員長報告・討論	4 ~ 9
こんなことが決まりました	10 ~ 13
条例の制定・改正など	
一 般 質 問	14 ~ 19
議会活動日誌	20



入学式（瑞沢小学校）

3月定例会

平成26年度予算 一般会計ほか5特別会計を可決
 営農支援、子育て支援、健康長寿のまち、協働・防災のまち

予算編成方針

社会保険関連経費や消費税の引き上げ、労務単価の上昇など増額要因が多い状況でありましたが、健全な財政維持を念頭に置いて選択と集中により住民の協力が得られるよう検討精査し、編成しました。

主なものは基幹産業である農業への営農支援、子育て支援の充実、健康長寿のまちづくり、協働・防災のまちづくりです。

平成26年第1回定例会は、3月4日から11日までの8日間を会期として開催されました。

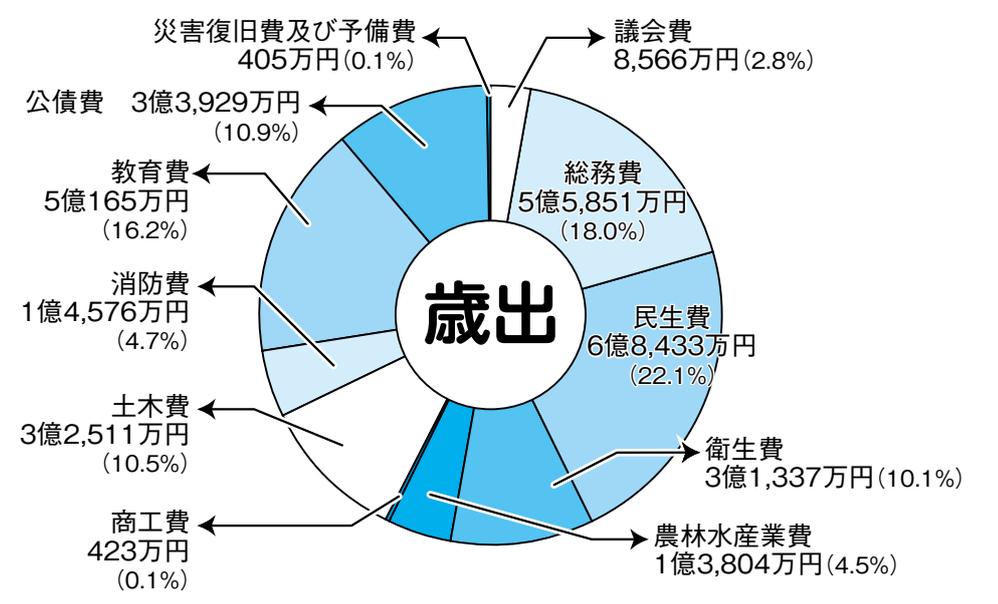
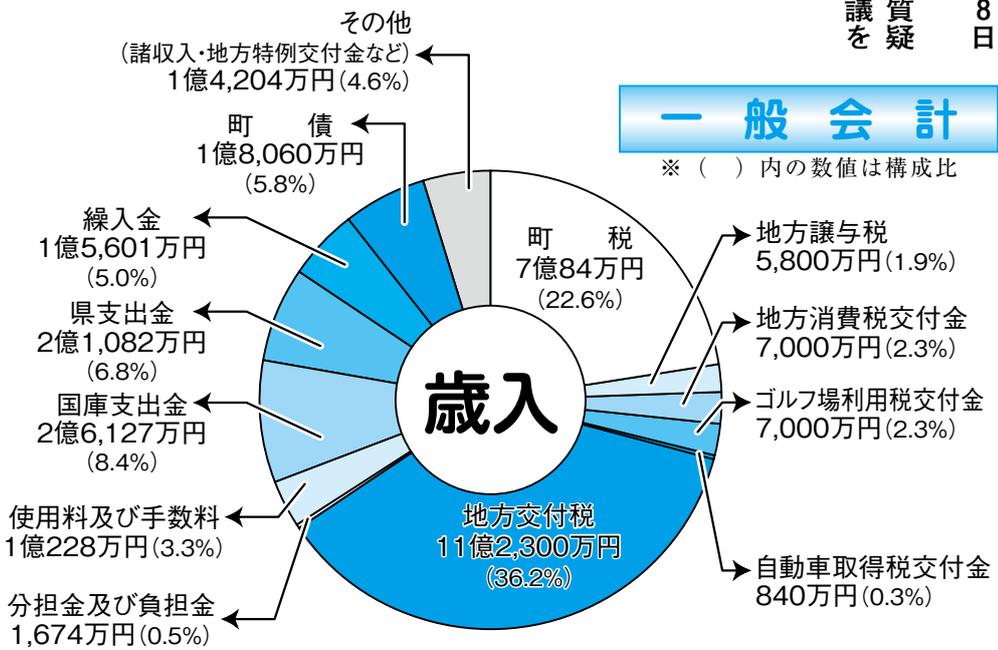
平成26年度の一般会計ほか5特別会計予算は、総括質疑を行った後、議員全員による特別委員会を設置し、審議を行いました。

提出された17議案を質疑の後、可決しました。

6議員が一般質問を行い町政を問いました。

31億円でスタート

一般会計
 ※ () 内の数値は構成比



特 別 会 計

国民健康保険特別会計

10億3,530万円

健診結果に基づいた継続的指導、生活習慣病予防としてウォーキングマップ作製、後発医薬品差額通知書送付など。

農業集落排水事業特別会計

7,216万円

処理施設管理費、特定地域生活排水処理事業の管理費及び新規浄化槽設置工事費など。

介護保険特別会計

6億9,963万円

居宅・施設介護サービス給付金、居宅介護住宅改修費、居宅介護サービス計画給付費、特定入居者介護サービス費、地域密着型介護サービス費、高額介護サービス費、重度化防止事業費、地域包括支援センターでの総合相談等の経費など。

かずさ有機センター特別会計

1,918万円

ふん尿処理、たい肥の製造・機械器具、施設維持管理費など。

後期高齢者医療特別会計

6,643万円

保険料徴収経費、後期高齢者広域連合納付金、人間ドッグ補助金など。

営農支援

集落営農のモデルを提示し、専門職員を導入して農地集積への取組みを支援、農業活性化基金への積立、鳥獣被害対策実施隊の設置。

子育て支援の充実

睦沢アフタースタールの本格実施、小中学校のパソコン機器の入れ替え、給食施設改修にかかる設計業務委託、こども園ロッカー増

一般会計歳出の主な内容

設等施設改修。

健康長寿のまちづくり

健診項目追加(痛風)による健診充実と社保加入者への対象拡大、ウォーキング大会実施による歩くことへの啓発と定着化、健幸むつざわロードレースの実施による健康思考の高揚、上市場地区商店街再整備への支援。

その他

上市場関戸線の道路改良工事、地籍調査事業はⅡ地区、路線バス補助、福祉タクシー助成拡大、路線バス運行経路延長。

協働・防災のまちづくり

避難訓練の実施による自主防災組織の機能強化、高齢者世帯への救急医療情報キットの配布、町防災無線の内容を再度聞くことを可能にし情報共有体制の整備。



一般 会 計

総 務

疑

今関澄男議員 ロードレース大会では、町内の方を一人でも多く参加させる拡大策を考えるべきでは。

町長 事前に調整をして町内者がより多く参加できるように形にもっていきたいと考えています。

田邊明佳議員 住民へのサービスの向上と職員の教育は考えているのか。

町長 接遇の研修実施と窓

口対応を重点的に指導してまいります。

議員 26年度の橋梁維持事業が少額になっているが。

総務課長 25年度に前倒しを行ったためです。

議員 防災計画で津波について考えているのか。

政策企画担当主幹 津波については防災計画の中に取りませんでしたので追加します。

市原時夫議員 上市場地区商店街の再整備は、地元の立場にたった再整備になるのか。

町長 地元商店街の意見を聞きながら進めてまいります。

政策企画担当主幹 地域再生・健幸のまちづくり委員会をさらに継続して検証していきたくと考えています。

議員 巡回バス廃止後、利用できなくなる人に対する対応は。

町長 利用規定の中に町長が特に認めるという条項があり、福祉タクシーを利用できるようにしています。

幸治孝明議員 徴税やコンプライアンスについて、大変重要だと思うが、提案理由説明にて示すべきでは。

町長 提案理由説明はなるべくコンパクトにということで、もれてしまいました。今後気をつけて対応してまいります。

財 政

今関澄男議員 財務諸表の関係で、複式簿記の導入が不可欠との方向が発表されたが、町の取り組みは。

総務課長 なるべく早く対応できるようなシステムを構築していきたくと思います。

議員 ふるさと納税への取り組みは。

町長 お礼として町の特産物を贈呈させていただいています。

市原時夫議員 昨年災害復旧関係の予算がなく執行できなかつたが、本年度予算も少ない。どのように検討精査したのか。

町長 最初から災害予算を計上する手法は取っておりません。災害規模に応じ対応してまいります。



地域再生・健幸まちづくり委員会

総括質疑

地域振興



有償運送用車輛

今関澄男議員 農地集積の取り組みで専門職員を配置するとなっているが具体的な内容は。

町長 国の補助制度を利用して普及員を雇い入れ、集落営農の立ち上げに向け活用したいと考えます。

市原時夫議員 狩猟免許習得者に対する補助と有害鳥獣対策との関係は。

町長 わな免許取得に対する経費の一部を補助したいと思っています。

荻野新衛議員 予算編成にあたって、無駄な予算は計上していないか。

町長 無駄どころか、やりたいことができないのが実情です。

議員 インフラ整備について各区長の要望はどう反映されたのか。

町長 区長さんがまとめ、区として優先順位をつけていただき、町担当課で全体を見て実施しています。各区一つずつできればいいですが、そこまではできないのが実情です。

田邊明佳議員 26年度の集落営農をどこまで進めていくのか。

町長 陸沢全地区を回って説明会を行っていきます。また、新たな人材活用も進めてまいります。

福祉

荻野新衛議員 町の社会福祉のなかで福祉タクシーと有償運送の2種類があるが、もっとPRすべきでは。

町長 町民にわかりやすく、それぞれの特徴をもっとPRしていきます。

教育

市原裕一議員 アフタースクールは、どの程度の向上を期待しているのか。また、どのような数値目標を挙げているのか。

町長 学習の習慣化を重点に考えています。

教育長 平成25年度の結果は全国平均よりやや下回る部分があるので、学習の習慣化をさせて学力の底上げをしたいと考えています。

市原時夫議員 中学校と小学校の共同調理運営は、子

育て支援の充実なのか。
町長 将来のことを見据えた中で、親子方式で十分対応できると考えています。

幸治孝明議員 小学校の統合問題について、方向性を示し準備すべきでは。

町長 一定の考えは持っておりますが、今の段階での発言は控えさせていただきます。

議員 こども園の園児数の増加は若者定住によるものか。

こども園長 増加見込みの根拠はリバーサイドタウン(若者定住)です。



こども園の卒園式

総括質疑

国民健康保険 特別会計

市原時夫議員 町長は提案理由の中で、給付抑制の施策を展開するとしている。

住民の健康を守り、安心して医療を受けられる国民健康保険の基本的な理念を明確にすべきでは。

町長 誤解を受けるような発言をして申し訳ありませんでした。

早期発見、早期治療と健康長寿が大前提です。

今関澄男議員 保険給付費は減額を見込んだというが、被保険者の増加に伴って医療費の増額が普通ではないか。

国保健康担当主幹 最近の状況ですと、高額医療費が下がっているので減額を見込みました。

議員 計算の裏付けは。

町長 医療費の算定は過去3年間で計算式に当てはめていまして、医療費が下がっていればおのずと下がります。



農業集落排水処理施設 (寺崎)

議員 ジェネリック医薬品はPR不足では。

主幹 ジェネリックお願ひカードを活用していましたが、今後通常の医薬品とジェネリックを使用した際の金額の差異を示す、後発医薬品差額通知書を発行したいと思います。

農業集落排水 事業特別会計

市原時夫議員 合併浄化槽への切り替えは既存の世帯で残りいくつか。

また、完了の見通しは。
生活環境・地域整備担当主幹 整備を必要とする戸数は1千177戸です。

国の計画は10年単位になっています。町は毎年20基ずつを10年計画で予定しています。

議員 10年で200基では追いつかないのでは。

主幹 国が10年の補助期間内で何基設置するかを調査に来ます。その中で町としては年間20基とさせていただいています。

平成26年度予算審査特別委員会 審査結果報告

委員長 中村義徳

委員の構成

議員全員による特別委員会

委員長 中村義徳

副委員長 麻生安夫

副委員長 幸治孝明

副委員長 今関澄男

審査の結果

慎重審査の結果、平成26年度睦沢町一般会計ほか5特別会計予算は、それぞれ原案の通り可決することに決定しました。

指摘要望事項

一、農業従事者の高齢化、獣害による耕作意欲の低下等により、耕作放棄地が増加している現状を鑑み、地域の实情に合わせ、集落営農農業の推進を図り、農業活性化推進基金の効率的な活用により、農業支援の充実に努め、環境保全型農業の推進と併せて、米のブランド化の促進に努められたい。

一、財政運営については厳しい状況が続く中で、歳出削減にも限りがあるこ



予算審査特別委員会

とから、公有財産の売り払いや寄付金の受け入れなどに創意工夫をこらすほか、徴税においては課税客体の的確な把握や徴収方法の見直しも含め、徴収体制の強化を図ると共に、各種財源の確保に努められたい。

一、現在、地域防災計画の見直しを行っているが、災害時に住民の安全・安心を迅速に確保するための体制づくりに努めるほか、自主防災組織の機能の向上や地域住民、各種団体との連携の強化を図るとともに、迅速な情報伝達、共有が可能な体制の整備に努められたい。

介護保険 特別会計

市原時夫議員 介護療養型医療施設への入所が見込まれなくなったと断定しているが。

健康福祉課長 長柄町の聖光会病院のような医療中心の病院が制度の改正により、特別介護老人福祉施設へ移行していくということです。

議員 包括支援センターの増額の根拠は。

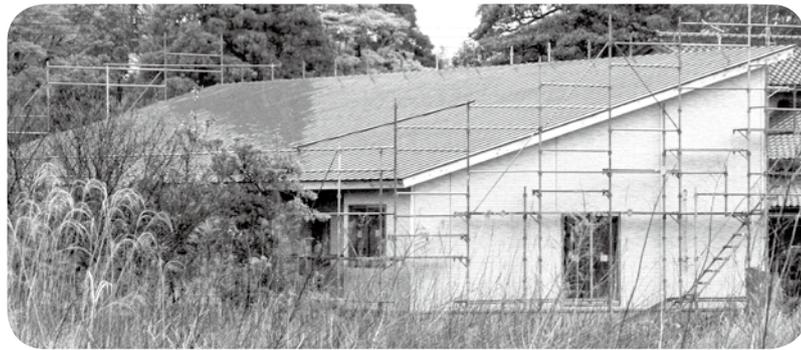
課長 重度化を防止等のため出張介護予防教室を25年度に3地区で実施しましたが、町内8か所に広げて事業を進めていきたいと考えています。

総

かずさ有機 センター特別会計

市原時夫議員 たい肥を使用したむつざわ米の販路拡大を目指すそうだが、散布の面積も新たに広げるための予算か。

地域振興課長 袋詰めたい肥の販路を開拓するため、新しい袋の作成等を考えて



グループホーム (川島)

後期高齢者 医療特別会計

市原時夫議員 保険料の値上げの理由と金額は。

国保健康担当主幹 被保険者数も増え、医療費が増加しているということになって2年に1度見直すことになっております。平均の保険料で一人あたり年間1千64円の増額です。

議員 財政安定化基金が65億あるというが、これで十分値上げ回避できたのでは。

基金を使わないで負担をお願いするのは筋が違うのではないか。

町長 広域連合で決められたことに基づいて町は徴収しております。

議員 どこで決めようが町民に影響があることだから提案する限りは責任を持って提案すべきでは。

町長 示された数字に責任を持って徴収し、負担をお願いするという事です。

討論

一般会計

反対討論

市原時夫議員

本予算は、後期基本計画と選挙公約の実現と町長は位置づけている。まず子育て支援としながら、中学校

の給食の自校方式を廃止し、センター化への移行で、町の食育理念の伝統と子供たちの郷土への誇りを失わせるものである。また、これまで先進的な施策であった子ども医療費助成制度の年齢延長には全く触れていない。巡回バス廃止に伴う福祉タクシー拡充型への移行

は、デマンドタクシーとどこが違っているのか、より根本的再建等を求める。

上市場地域の再開発計画は、地元商店や住民のくらし地域経済の発展の緻密な展望の中で行われるべきで、その点が曖昧で、ただ道路拡張に乗って進められている。

若者定住促進住宅建設も、町の子算規模とその中で効果を慎重に検討し今後の方向を定めるべきである。現在の予算編成というのは、町民の暮らしを守る自治体としての役割から、慎重にかつ確実に編成し、実行すべきである。

以上の行政運営の提案も含めて、本予算に反対です。



新設されたグリーンベルト (上市場)

討



直接的な税収の伸びが見込めない中、徹底した歳入の見直しや国、県補助金等の情報の先取りにより、財源確保に努め、新たな施策を導入しながらも、健全財政に努めているところは評価する。地域再生町づくり計画も積極的に調査、議論を重ねて策定された。

特に、上市場の地域再生については、県道改良計画が順調に進む中、このチャンス逃すことは、上市場ひいては町の発展に大きな影響を与えることになる。健幸まちづくり推進事業の

充実や健幸むつざわロードレース大会の継続実施など、健康志向の向上につながる経費も計上されている。子育て支援については、むつざわアフタースクールを継続的に実施していくことで、陸沢町を担う子供たちの学力向上を図り、支援していくことは評価に値する。町内の公共交通についての取り組みは、利用者の立場になり、検証し、継続的に行ってもらいたい。

最後に、町民、議会、行政が一丸となって「住んで良かった」と思えるまちづくりへの取り組みをお願いして、賛成です。

論

賛成討論

田中憲一議員

反対討論

荻野新衛議員

昨年度の3月議会でも愚策だということ、ある部分について反対したが、それが新規需要米の予算措置で10人に聞けば10人がおかしいという、何を考えているか理解できない。陸沢町は人口でいえば神崎町の次下から2番目である。小さな自治体、その中の陸沢らしさ、フットワーク、そういうものが欠けているのではないか、弱い立場に立った中で、行政というもの考えるべきではないか。福祉タクシーの問題においても、もう少し考えれば、陸沢らしさが出せるのではないか。今の行政は発想の転換とか、そういう点の努力に欠ける。今年1年みっちりやってもらうという意味を込めて、反対です。

賛成討論

麻生安夫議員

町税等の減収により縮小予算だが、国の経済対策を受け、補正予算の前倒しにより事業に取り組むなど、



アフタースクール

機動的な財政運営は評価する。基幹産業である農業については、人・農地問題解決推進事業等の活用により、農業従事者の不安感を払拭し、1日も早い営農組織の立ち上げが期待される。また、有害鳥獣の駆除については、鳥獣被害対策実施隊を設置することで、被害拡大の歯止めになると期待する。保健事業については、

生活習慣病の予防を目的に希望者に検診を実施するなど多方面からの支援を行っている。防災については、速報メールなどの自動配信や防災無線を繰り返し聴けるシステムの導入で、情報の共有の大きな役割を果たすことを期待する。以上のことから、総合的に見た上で、本予算に賛成です。

国保特別会計

反対討論

市原時夫議員

国民健康保険法は、社会保障及び国民の健康向上に寄与することを目的とする、とあるが、本当に実現されているのか。一方では大増税、医療費負担増、福祉サービスの後退と負担増が町民を襲っている。町が国の枠内にあったとしても、所得によって医療を受ける差が出ないように、町の権限としての負担軽減を行うことと、短期保険証の形態をもとの正規保険証に戻すことを求め、反対です。

賛成討論

岡澤宏一議員

国民健康保険は国民皆保険の根幹をなすもので、社会保障の役割を担い、日々充実が図られてきた。本町においては、一般財源からの法定外の繰り入れも行わず、繰越金等を勘案し、町民の暮らしと健康を支える制度として役割を果たしている。医療費の抑制には、特定健診の受診率の向上と予防のための保健指導を積極的に推進して、町民の健康に寄与している。予算は適切であり賛成です。

介護保険特別会計

反対討論

市原時夫議員

介護を必要としている人を社会全体で支える仕組みに本町になっていくのか。これまで介護を必要としていた要支援の方を、今後は勝手に対象から外す動きがあり、理念から逸脱しているといわざるを得ない。町が負担増、サービス削減から町民を守ることを求めて、反対です。

賛成討論

幸治孝明議員

町も高齢化が進み、介護認定者の数も給付費も増加している。家族による介護負担を少しでも軽減するため、社会全体で支え合っていくようにする介護保険制度はなくてはならないものである。介護重度化防止対策は県下でも先進的に取り組んでいる。睦沢町の地域に合った特性を生かし、介護事業が進められることを期待して、本予算に賛成です。

後期高齢者医療特別会計

反対討論

市原時夫議員

後期高齢者医療制度は、高齢者を別枠の医療保険に強制的に囲い、負担増と差別医療を押し付ける悪法、しかも町としての十分な説明もなく、本予算で保険料の値上げが提案されていた。その内容も私が追及するまで説明がなかったことを含めて、反対です。

賛成討論

今関澄男議員

高齢者医療制度の安定的な運営のため、広域連合の決定に基づき対応しているが、安心して医療を受けるためには、なくてはならない制度で、均等割保険料の軽減対象の拡充により、低所得者層に対する減額が拡大されている。安定的持続可能な制度とするため、国・県への積極的な働きかけを望み、賛成です。



出張介護予防教室 (佐貫)



むつざわ健幸ウォーク

こんなことが決まりました

条例の制定・改正など

(議案第1号)

陸沢町若者定住促進基金 条例の制定について

基金積み立てを行うこと
で今後町財政に負担がかか
らないよう賃貸住宅の家賃
および譲渡代金を積み立て
るものです。

質疑

市原時夫議員 若者定住促
進事業にかかった金額は。
政策企画担当主幹 平成24
年度25年度あわせ3億1千
600万円ほどです。

議員 この条例の制定によ
り、次もすぐ進めるとい
うことか。また有償譲渡の希
望者はどのくらいか。

町長 町の適正財政規模で
考えておりましたが、あま
りにも希望者が多く補正予
算で対応しました。本年度
は予算は組んではありませ
ん。

(議案第2号) 陸沢町若者定住賃貸住宅 基金条例の制定について

リバーサイドタウンに入
居する18世帯の敷金を適正
に管理することを目的とし
て基金を設置するものです。



田んぼの学校 (上市場)



主幹 譲渡希望は、18世帯
中17世帯です。入居後1年
で5世帯、2年で2世帯、
3年で1世帯、5年で8世
帯、10年で1世帯、希望な
しが1世帯です。

議員 入居者は地域の新し
い力となるか、意欲、特
技が分かれれば。

主幹 特技は把握していま
せんが、地域コミュニティ
参加では、18世帯全部、子
供会PTA活動も18世帯、
消防団活動も13世帯です。

また、町からの要請があ
ればもろもろの活動に参加
するが10世帯ありました。

荻野新衛議員 住宅を町の
中心に作れば過疎地域対応
にならないのでは。

町長 まず、若者が定住し
てくれるような場所を見出
し、それからいろいろな場
所を考えていきたいと思
います。また、空き家制度を
今より進めた形で研究して
みたいと思います。

議員 20年30年40年先の展
望をどう考えるか。

町長 このままいくとは考
えていません。いろいろご
意見をいただきたく思いま
す。

幸治正雄議員 修繕費用は
どうなっているか。

政策企画担当主幹 住宅の
契約は瑕疵(かし)担保履
行法が義務づけとなってい
ます。条例の修繕は保険の
対象とならない台風などの
自然災害を考えています。

田中憲一議員 町営住宅は
地域振興課が担当してリバ
ーサイドは政策企画班が担
当しているが。

町長 建設当初は総務課政
策企画班で対応し、その後
の運用は地域振興課でと考
えています。



入居始まるリバーサイドタウン

こんなことが決まりました



イノシシ捕獲用檻

(議案第3号)

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

鳥獣被害対策の実践的な活動を担う鳥獣被害対策実施隊員を設けるものです。

質疑

市原時夫議員 実施隊員の資格と活動内容は。

生活環境・地域整備担当主幹 資格は、有害鳥獣対策に協力してくれる方です。

そして、活動内容は、銃による駆除と金網防護柵の設置指導員的なものを考えています。

議員 町内の人だけに協力をお願いするのか。

主幹 長南町、長柄町、茂原市の方にも頼んでいます。**議員** 同じ活動をしても条件が違うことにならないか。

主幹 3町合同で申し合わせた金額を基準にしています。

(議案第4号)

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院及び県人事委員会の報告・勧告に基づき職員の給与条例を改正するものです。年齢等により昇給などの見直しも行います。

質疑

今関澄男議員 査定する一般的な基準はあるのか。

総務課長 勤務評定結果をみて判断しています。

議員 評定の仕方は、町独自のものでやっているのか。

副町長 町独自で、基本は5段階でやっています。

市原時夫議員 55歳という基準は何か。

総務課長 千葉県の基準に基づいて実施しています。

議員 基準表は、千葉県全体を一律にしているのか。

課長 各市町村の担当者が集まった段階で作成したものです。

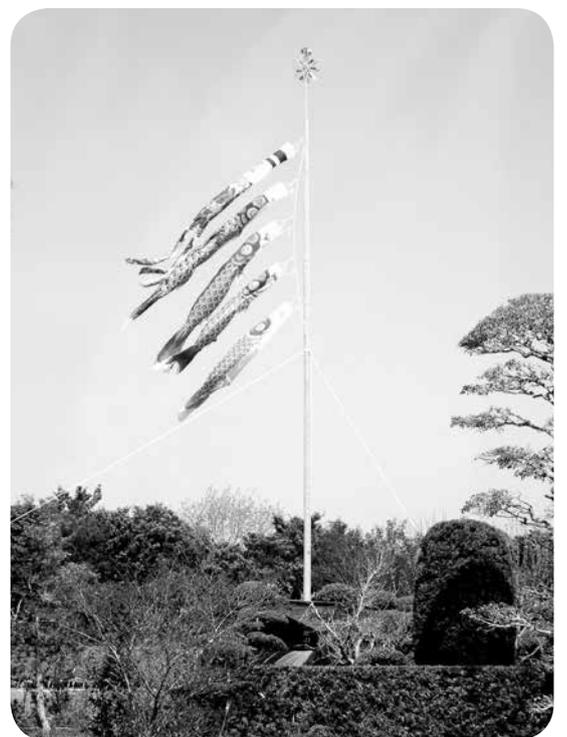
議員 独自の自主的な判断はないのか。

課長 人事委員会の勧告に基づいてやっています。

(議案第5号)

睦沢ふるさと創生基金条例の一部を改正する条例の制定

基金の下限額をなくし、効果的な活用ができるようにするための変更です。



質疑

市原時夫議員 何年か後にはなくなっていくのか、あるいは積み増していくのか、その方向性をどう見ているか。

総務課長 4〜5年後には残高がなくなる見込みです。寄付等があった場合には基金に積ませていただきます。

荻野新衛議員 この条例改

(議案第6号)

睦沢町社会教育委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例の制定

社会教育法の改正により社会教育委員の構成及び定数等を市町村の条例で定めるものです。

質疑

市原時夫議員 実態的な変更はないのか。
教育課長 ございません。

補正予算・その他

(議案第7号)

平成25年度陸沢町一般会計補正予算

2億9千653万9千円を追加し、補正後の予算額は38億3千710万9千円となりました。

歳入は町税を決算見込みにより861万5千円を追加、使用料及び手数料の増額はこども園の園児と管外受託対象園児が生じたもので、国県支出金については各種補助金を見込み加減し、このうち土木費国庫補助金については橋梁維持事業及び道路ストック点検を前倒しするものです。また、財産収入は町分譲地及び土地の払い下げによるもので、寄付金についてはふるさと納税等3件の追加、繰入金の財政調整積立基金繰入金は見込みにより減額しました。歳出は総務費で新たに若者定住型賃貸住宅敷金基金として積立、このほか財政積立基金、教育施設整備基金、農業活性化推進基金を

追加しました。教育費で27年度からスタート予定の子育て支援制度に向けた電算システムの改修費用を追加、災害復旧費は台風26号による被災2か所の工事費を追加しました。

質疑

市原時夫議員 議会費の議会だより縮刷版のマイナスは。

議会事務局長 入札結果による残を減額したものです。**議員** 橋梁は今回10橋だが、残りはいくつか。また、どのように進めるのか。



川瀬橋

生活環境・地域整備担当主幹 長寿命化計画の対象橋梁は37か所で今回10橋、24・25年で5橋なので残り22橋です。今後は年間4〜5橋を予定しています。

議員 子供支援システムの改修業務委託の内容は。

こども園長 27年度から子供子育て関連3法が運用され、それに関連して待機児童の解消に向けて各市町村でこども園、児童の状況そのためのシステム構築ということです。

議員 費用が非常にかかるが、国の補助はないのか。**園長** 国と県からの補助があります。

今関澄男議員 寄付金の内容は。

総務課長 ふるさと納税が30万円、一般寄付等が57万2千円です。

議員 地域再生・健幸のまちづくり計画策定業務委託の元の額は。

政策企画担当主幹 補正前の額は1千124万5千円です。



崩落した道路(長楽寺)

幸治正雄議員 橋梁維持工事の内容は。

生活環境・地域整備担当主幹 橋を長く持たせるといふ補修です。

議員 一番傷んでいる、費用のかかる橋は。

主幹 今回のの中では川島にある川瀬橋です。

議員 どのような補修か。**総務課長** 主に高欄と橋桁の塗装です。

荻野新衛議員 農業活性化推進基金の使い道は。

町長 国・県の動向を見ながら町の戦略を練りたいと思います。規模拡大や集落営農等の新たな展開に補助していきたいと思います。

議員 30周年で梅の木を配布したが、不用の声が出ている。町内全体での返却数は。

地域振興課長 現段階では、22〜23本ほどです。

議員 返却分は耕作放棄地や幹線道路沿いに植えて観光等に有効活用すべきでは。

町長 上之郷地区や運動公園から活用したいとの申し出がありますので検討いたします。

幸治孝明議員 たばこ税について、10%増の理由は。

税務住民課長 本数の増加と県からの税率の移譲があったためです。

こんなことが決まりました



(議案第8号)

平成25年度陸沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

2千457万2千円を追加し、補正後の予算額は10億9千346万4千円となりました。

質疑

市原時夫議員 人間ドックの効果はあったのか。

町長 医療機関からの結果通知により保健指導などを行い早期治療に結びつけています。

(議案第9号)

平成25年度陸沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

633万6千円減額し、補正後の予算額は、7千910万円となりました。

質疑

市原時夫議員 汚泥分析業務委託は、どういう成分の検出で、どこに頼んでいるのか。

生活環境・地域整備担当主幹 千葉県農業総合研究セ

ンターで、窒素、アンモニア、硝酸など、26項目の調査を行っています。

議員 害のあるようなものは、チェックできるのか。

水銀のように。

主幹 水銀、ニッケル、クロム、ヒ素、亜鉛など、有害物質20項目が入っております。

(議案第10号)

平成25年度陸沢町介護保険特別会計補正予算(第3号)

563万9千円を減額し、補正後の予算額は6億8千800万4千円となりました。

質疑

市原時夫議員 基金残は今いくらになっているのか。

健康福祉課長 24年度末で、5千599万5千669円となっております。

議員 適正な基金残高なのか。

課長 5〜6年間基金は5千万円ぐらいで推移しています。次の6期計画の時に検討します。

(議案第11号)

平成25年度陸沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

154万5千円を追加し、補正後の予算額は7千178万6千円となりました。

質疑

市原時夫議員 特別徴収と普通徴収の人数は。

国保健康担当主幹 特別徴収は、1千153人、普通徴収は、238人です。



議員 普通徴収は、経過的に見ると増えていないのか。

主幹 普通徴収は、当初は184人で、1月末では238人に増えています。

(諮問第1号)

人権擁護委員推薦の同意

任期満了に伴い、次の方を推薦することに同意しました。

住所 陸沢町上市場
氏名 丸 裕司 氏
320番地3
昭和25年5月4日生

町政の課題を問う

介護保険改悪から住民を守る福祉施策を

町長 包括的なサービス提供を実施

来年度から国は介護保険の負担増とサービス削減を計画している。

主な内容は、要支援とされた方への訪問介護と通所介護を介護保険サービスから除外する。

合計所得が単身で160万円以上という、とても富裕層といえない方からは、利用料を1割から2割へ倍の負担にするなど、大改悪だ。県内の自治体でサービス維持不可能が15団体、可能が6団体しかない。

こうした改悪から町民を守るため、町として現行サービスが維持できる計画づくりを行うべきだ。

また、特に低所得者へは町独自の負担軽減策を実施すべきではないか。

町長 介護保険計画策定に向けて、ニーズ調査を行いました。



グループホーム (上之郷)

現在分析作業中ですが、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生最後まで続けることができる

高校卒業までの医療費無料化を

総合的な子育て支援の中で

議員 先日 もあるお母さんから、子ども医療費の助成制度は大変助かっているとお話を伺った。

当初は、就学前までだったのが、小学校、そして中

よう包括的なサービス提供を実施します。

町独自の負担軽減は特に検討しておりません。

学校卒業までと拡充し、自己負担もないという先進的な施策をとってきた。

しかし現在県内では、さらに進み、いすみ市では高校卒業まで、一宮町では高校一年まで、中学卒業までは31自治体で過半数を超えるまでに広がっている。

町が実施した住民意識調査でも、若い世代が定住し

学校給食費の3%上乗せやめよ

やむなく1食10円増に

議員 学校給食への消費税転嫁の方向だが、そのまま住民負担増として転嫁せず保護者の生活圧迫を防いではどうか。

教育長 本町の給食費は郡内でも安い方です。

増税により給食の食材の値上がりも予想され、3年

ていくために必要な施策はの問いに、1番は働く場所、2番が子育て支援の充実となっている。

町長は若者定住促進を掲げているが、その意味でも、子育てなら睦沢町というくらいのアピール度のあるまちづくりを行うべきだ。

睦沢町でも、高校卒業までの医療費助成を実施してはどうか。

町長 今後、子育て支援策を総合的に判断し、近隣市町村との均衡を失しないよう状況を見ながら子ども医療費の助成を拡大してまいります。

ぐらい前から、値上げの要望がありました。栄養士の創意工夫により据え置いたきたのが現状です。今回、やむなく、各学校・こども園とも4月から、それぞれ1食あたり10円の値上げを保護者の方に通知させていただきます。

一般質問

田中 憲一 議員

消防団員の確保対策を

町長 広域市町村組合管理者会議で検討



操法訓練

26年ぶりに消防団装備の基準が一新されるなか、消防団員減少は否めない状況にある。団員確保対策について副管理者として、どう考えるか。

町長 管理者会議等を通じて要望をしていきます。

議員 団員の報酬について、千葉県は全国平均を大きく下回り、県内の消防団を見ても、長生郡市広域市町村圏組合は団員で年額1万8千円とかなり低い額となっている。この点についても改正が必要だと考えるが、どうか。

総務課長 報酬については県内の高いところで4万6千円、低いところで1万6千円です。千葉県の方針等

により、今後担当課長レベルで協議し、最終的には管理者会議で決定されます。

議員 消防活動も多様化するなかで、女性消防団員が重要であり、行政としてどう考えるか。

町長 火災等の消火活動以外での活躍が期待され、県内でも約半数の団体で女性消防団員が採用されています。組合においても今後検討していく方針ですので、動向を見守りたいと考えます。

役場内組織改革に着手を

グループ制導入をさらに進めます

議員 行政改革が進められるなか、専門分野化及び職員の年齢層などを考えると今後、組織改革に着手すべきだと思うが、町長はどう考えるか。

町長 権限移譲により、末端行政機関である町の事務は細かく、さらに専門性は高まりつつあります。町はかねてより全庁体制で行財政改革を進め、経費削減・課の統廃合に取り組み現在

上市場商店街の再生計画は

道路拡張に合わせ整備

議員 県道茂原夷隅線(上市場地区)の道路改良事業が進められているなか、睦沢町に求められているのは地域活性化である。上市場商店街の再生計画についてどう考えるか。

町長 道路幅員確保のための道路改良と片側みの歩道設置について、千葉県の話では7年後の平成32年を

目標に供用開始の予定です。上市場商店街の再生についても、供用開始に合わせ整備を進めたいと考えています。地域の活性化を促進するためにも是非推進していきたい事業です。上市場県道周辺と上之郷交差点周辺を重点的に整備していく方針です。



上市場商店街

の体制となりました。今のところ、課を増やす考えはありませんが、課あるいは班を越えて相互に協力するグループ制の導入を今後さらに進めていきたいと考えます。

議員 夜間庁舎内に明かりが点いていることが多々ありますが、時間外勤務手当等は適正に処理されているのか。

町長 休日出勤の場合7時間45分で1日代休、その2

分の1で半日の代休とし、気象災害や交渉などで相手がある場合などは時間外で対応しています。今後も適正な人事配置、事務の効率化に努めます。

地域特有の防災への 取り組みを急げ

町長 様々なルートでの情報発信を行ってまいります

自然災害は地域によって被害が大きく異なっており、そのため、想定外という言葉が多く使われるようになってきた。

町内を見ても、河川の近くや山を背にしている地域は、ゲリラ豪雨による大災害を発生する危険性が高い。高齢化や家族構成も変わってくるため、地域の実情に合わせた防災の取り組みが必要と考えるがその対応は。

町長 防災行政無線やエリメール、広報車による広報、平成26年度には登録制の防災メールの配信を予定しています。

議員 行政に頼るのではなく、地域が主導権を握って対応する。つまり「主役は町民で脇役が行政」との意識づけが必要と考えるが。

町長 「主役は町民である」ことはまさにそのとおりだと思っています。自主防災組織をより活発にする等、組織整備が一番大きな柱になると感じています。

議員 金久保第3排水機場の老朽化が進んでいる。ま



金久保第3排水機場

た、排水ポンプの能力不足も聞いているがその対応は。
町長 施設の老朽化及び耐用年数を考えて、千葉県・一宮町及び長生村で協議し、3機場の改修に向けて、平成25年度より調査を行っています。

議員 茂原市で市民を対象とした災害対策コーディネータ養成講座が開催されたが、町としての考え方は。

町長 災害対策コーディネータは、自主防災組織・ボランティア・NPO等の協力を得て各組織の取りまとめや他の組織・行政関係機関との連絡調整役を担うものです。今後は、自主防災組織等の意見を聞きながら検討してまいります。

2020年東京オリンピックに向け積極的な推進を

基本方針で進めてまいります

議員 県では、東京オリンピック・パラリンピック戦略推進本部を立ち上げた。町として、今後どのような長期計画を進めていくのか。

町長 町独自の計画というものはないと考えておりません。官民連携組織においてオール千葉での取り組みと方向性、具体的な展開が示され

ています。

老朽化が進む注意看板の早期対策を

対応してまいります

議員 長期間風雨にさらされているものや老朽化が進んでいるものや注意看板が目立つがその対応は。また、設置基準はあるのか。

町長 町・交通安全対策協議会で設置したものです。道路パトロール等により順次交換、清掃等の対応をし



老朽化した看板

ておりますが、お気づきの点がありましたら担当課までご連絡をお願いします。生活環境・地域整備担当 幹 子供の飛び出し注意等の看板についての設置基準はありません。

一般質問

荻野 新衛 議員

家族介護者に肉体的・精神的な面でケアを

町長 介護者同士の交流の機会を設け、軽減をはかります

国の方向性として在宅での介護という方向に進んでいるが、ショートステイ、デイサービスを利用して在宅で介護を受けている人は100人以上と聞いている。家族介護は肉体的、精神的に非常に大変なことだ。介護をする人達のケアが必要と思うが、どう考えているか。

町長 介護者同士の交流の機会を設け、家族の精神的・身体的負担の軽減をはかるべく、町では年1回開催しています。一方、社会福祉協議会においても同じ事業を行っておりますので、一本化することで効率的な事業運営を町内全員を対象として毎月できるような体制したいと思います。



食育は生きる上でも教育の基本では

今後、前向きに検討

議員 和食がユネスコ無形文化遺産に登録され、和食や食ということについて関心が高まっているなかで、料理を作ってもらう番組を見てあせんとさせられ、日本の将来これで大丈夫かと思った。

核家族化が進み母親やおばあさんの知識・知恵という料理の伝承が希薄になっている。食育は非常に大切なことと思うが、どう考えるか。

教育長 食育は生きる上での基本です。日本人の食文化は多様化、欧米化に伴い大きく変化しています。給食時に当日の献立等について小学校では校内放送で、中学校ではランチルームで食材の産地や栄養等の説明をしています。

昨今児童生徒のなかには、朝食をとらない子供達もいますので、健康の基本である「早寝早起き朝ごはん」ということを徹底していく

考えです。

議員 睦沢という地域の特性を出すこと、アジ、イワシ、サンマなど一匹で出すこと、自分の箸(マイハシ)、高学年は一学期に一回くらい自分で弁当を作ること、食事を作ってくれた人々への感謝を込めて週に一回くらいは食器を自分達で洗うことなど、教育の睦沢としての知恵を出し実行してはどうか。

教育長 こども園では、さつま芋の苗植えから収穫、焼き芋パーティー、町内の魚屋さんが園まで出向き、魚の種類からさばき方まで教えてくれます。

瑞沢小では、地区の方々の協力をいただき、田植えから収穫や収穫祭的なこと、土睦小は、さつま芋の苗の植え込みから収穫までなどの農業体験をしています。今後、学校側、町の栄養士会とも協議し、前向きに検討します。



アジの南蛮漬け

今関 澄男 議員

職員のコンプライアンス対策 及び内部統制の確立は

町長 指針の策定を検討、会議・研修等により認識を高めます



長生グリーンライン(長南町)

コンプライアンス対策は、ただ単に法令遵守義務だけではなく、高い倫理観を持ち、町民の多様なニーズに応えるため、透明性のある職場風土の中で基本的事項や行動を日常的に行う必要がある。このため、職員の行動規範の策定、定期的な研修、担当部署や内部検査部署等内部統制体制を整備するべきではないか。

町長 職員への法令遵守を徹底するため、会議や研修等で再認識すると共に、今後は、内部検査部署の設置などを含め、コンプライアンス指針の策定を進め、内部通報制度と併せた中での取組を検討します。

なお、担当部署の設置については、少ない職員で業務を行っており考えていません。

本町の産業育成による雇用確保対策は

県と連携し、就労支援を強化します

議員 町内で雇用を確保することが早急の課題であり、そのため、県との連携を強化し、新たな情報確保等をもとに、本町の持つ有利な条件を活かした地場産業の育成を積極的に行うべきだと思ふが。

町長 商工業や農業分野において雇用の確保に努めていますが、新たな地域人づくり事業やハローワーク求

米政策の変遷に対応する本町の基本的な農業振興対策は

集落農組織の育成等により、農村の景観、環境機能を維持します

議員 国の米政策の変遷のなかで、農業を守るには地域の農業をいかに活かすことではないかと考えるが、町としての基本的な農業振興対策は。

町長 本町の水と緑に恵まれた環境を活かし、稲作を中心とした農業を守ります。その方策として、集落営

農組織の育成による農地保全活用や担い手の確保、農

る取付け道路や土地整備による新たな企業誘致対策の考えは。

町長 長生グリーンライン早期開通への要望活動を引き続き行っています。圏央道への取付け道路による新たな企業誘致対策の具体的構想はありませんが、上之郷・市場周辺を町の拠点とする地域再生・健康のまちづくり計画に基づき、民間企業の活用を考慮し進めてまいります。



た、新たな施策として、県に農地中間管理機構が設置されるようですが、制度の徹底に努めます。

議員 イノシシ被害防止対策として、徹底した防衛と捕獲従事者の育成や専従部署を設置すべきでは。

町長 猟友会会員に参加を依頼して、睦沢町鳥獣被害防止対策実施隊を設置し、被害の減少に努めます。

一般質問

田邊 明佳 議員

殺人事件当日の
集団下校は適切だったのか

教育長 初期対応等、今後検討します

睦沢町で起こった殺人事件の日、小学校に通う児童の保護者への引き渡しを行わず、集団下校だったと聞く。まだ犯人がいるかもしれない状況のなか、この措置は適切だったのか。

また、大雪の日では引き渡しをしたそうだが、実施の基準は。

教育長 当日は警察の警備もあり、各家庭の状況も違うことから、そのような対応となりました。

大雪の日は短時間で雪が積もり、下校時に自動車の歩道への飛び込み等が懸念されることから引き渡しを実施しました。

このような事件の場合の初期対応等、今後検討していきます。

議員 他町では殺人事件当日、引き渡しによる下校があった。当の睦沢町でなかったのは、町の危機管理意識が低いのではないかと保護者の方に不安を与えるのではないか。

教育長 危機管理マニュアル等の見直しも今後検討していきます。

議員 マニユアルに頼らない対応も必要では。保護者が来られない場合はバスを出す、来られるまで預かっているなど、臨機応変な対応をしても良かったのではないか。

教育長 今回の事件は今まで類がない事件でした。対応について、今後改めて検討させていただきます。

むつざわ米のブランド化はどう進めようか

農業者に対して絶対的な応援をしています

議員 第2次総合計画で、むつざわ米のブランド化と町の資源を活かした特産品の開発と、地産地消の推進等を掲げているが、現在どう進めているのか。積極的に黒ニンニクや果樹・野菜生産に取り組みたいとの発言もあったが、平成22年のデータでは農地面積の91%が水田を占め、地質も粘土質が多く畑作には向いてないといえる。

基幹産業である農業に力を入れていこうとするなら、むつざわ米に付加価値をつけていくことだと思うが。



町長 ブランド化は、町ブランド米研究会において栽培実証の取り組みを行い、また、生産者が食味分析コンクールに出品し、品質の状況把握に努めております。新しい特産品については、加工品として活用できる里芋やニンニクを考えています。

議員 今の時代は宣伝が大事故だが、町はそういったことは考えているのか。

今まで取り組んで来た野菜や果樹も伸びていないが、また、町の特産、資源を活かすなら、例えば竹が大

分増えているが、燻煙竹、竹パウダー、竹炭等を作ることに、山の整備ができ、イノシシ対策にもなり、景観も整うのではないかと。

町長 町の資金を投入しながら良質な肥を生産し、農業者に対して絶対的な応援をしています。

現在は散布量も減っており、ブランド化は農家の方の気持ちがあればできないかと思えます。

地域振興課長 里山資源の利用の提案ありがとうございます。町の農業は米だけにはできないので、野菜や果樹もやっていきたいと思えます。また、ある程度の生産量と品質が確保できれば宣伝費等を確保していきたいと思えます。

議員 農家がたい肥を撒かなくなってきたのは、町の努力が足りないのではないかと。また、ブランド化は農家を厳選して早々に仕掛けていくべきでは。

町長 たい肥センターを生懸命運営し、農家の方は利用して、力としていただきたいと思えます。

議 会 活 動 日 誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容			
2月	3日	議会だより編集特別委員会(7日、12日)	3月	14日	瑞沢・土睦小学校卒業式	
	4日	長生郡監査委員連絡協議会視察研修		17日	農業委員会総会	
	5日	健康づくり推進協議会		18日	学校等問題調査検討委員会	
	6日	長生郡市議員連絡協議会研修会		19日	こども園卒園式	
	7日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会		20日	長生病院新A棟竣工式	
	7日	学校等問題調査検討委員会		23日	つどいの郷むつざわ道の駅まつり	
	9日	睦沢町青少年相談員連絡協議会新年会		24日	行政改革推進委員会議	
	10日	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会		24日	例月出納検査	
	11日	建国祭		26日	J A長生第38回通常総代会	
	12日	長生郡市広域市町村圏組合議会常任委員会		31日	議会だより編集特別委員会(4月9日～11日)	
	14日	老人クラブ大会		4月	5日	こども園入園式
	18日	議会運営委員会、全協、全体、議会改革			6日	五区観桜会
	19日	千葉県町村議会議長会定例会			8日	睦沢中学校入学式
	21日	九十九里地域水道企業団理事会	9日		瑞沢・土睦小学校入学式	
	21日	農業委員会総会	9日		議会だより編集特別委員会(～11日)	
	21日	例月出納検査	13日		青少年相談員連絡協議会総会	
	25日	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	16日		議員全員協議会	
	26日	一宮聖苑組合議会	21日	農業委員会総会		
	26日	睦沢町こども議会	21日	例月出納検査		
	28日	かずさ有機センター運営協議会	23日	長生郡議長会監査		
3月	4日	第1回議会定例会(11日まで)	24日	議会だより編集特別委員会		
	11日	睦沢中学校卒業式	28日	商工会青年部通常総会		

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

第2回(6月)定例会は
6月13日(金)から
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局 44-2510へ
お問い合わせください。



編 集 後 記

平成24年1月から、議会だよりの編集作業を行ってききましたが、今年の1月で任期の2年が経過しましたので、委員会の再編が行われました。

その後、今年度の各委員会構成が決まり、編集委員を2年間継続して、担当することになりました。

スタートした当初は、初めて聞く言葉やいい回しで戸惑いもありましたが、資料を繰り返し読むことで理解力を深めることができました。

今後は、2年間の経験を生かし、中身を充実させるための工夫を考えながら、多くの町民の方の意見を取り入れ、よりよい議会だよりにしていきたいと考えております。

A・S